

第3回 PVP 研究会 学術集会プログラム

日 時： 平成 26 年 6 月 15 日（日） 14:00～16:35
場 所： 野村カンファレンスプラザ日本橋 6階 中ホール 2
東京都中央区日本橋室町 2-4-3 日本橋室町野村ビル
参加費： 1,000 円

1. 開会の挨拶 14:00～14:05
伊原博行 先生（新都市病院 院長）
2. 臨床研究の報告 14:05～14:20
司会：山口秋人 先生（原三信病院 副院長 兼 泌尿器科主任部長）
講師：関成人 先生（九州中央病院泌尿器科 部長）
「AMS GreenLight[®] HPS を用いた前立腺蒸散術（PVP）の
有用性に関する前向き研究－中間解析結果の報告－」
3. 一般演題 14:20～15:20
座長：黒松功 先生（名古屋セントラル病院 泌尿器科 部長）
 - I. 当院における光選択式前立腺蒸散術（PVP）の初期経験
○稲本宗、芦澤健、今泉健太郎、櫻井透、藤田和彦（順天堂大学医学部附属静岡病院）
 - II. 光選択的前立腺レーザー蒸散術（PVP）治療に対する医師及び看護師の医療者側の
視点から見た評価（導入初期と現在の比較）
○¹奥野博、¹藤井将人、²増田憲彦、¹大杉治之、¹北村悠樹、¹眞鍋由美、¹伊東晴喜、
¹三品睦輝
（¹国立病院機構京都医療センター 泌尿器科、²京都大学大学院医学研究科泌尿器科学教室）
 - III. PVP 術中出血に対しモノポーラ凝固導子による止血が有用であった症例
○西谷真明（社会医療法人川島会 川島病院）
 - IV. 80ml 以上の前立腺肥大症に対する光選択性前立腺レーザー蒸散術（PVP）は有効で
安全か？（当院の治療経験より）
○¹藤井将人、¹大杉治之、¹北村悠樹、¹眞鍋由美、¹伊東晴喜、¹三品睦輝、¹奥野博、
²増田憲彦
（¹国立病院機構京都医療センター 泌尿器科、²京都大学大学院医学研究科泌尿器科学教室）
 - V. PVP による夜間頻尿の改善効果
○鶴信雄、麦谷荘一、佐藤滋則（すずかけセントラル病院 腎泌尿器内視鏡治療センター）

VI. 当科における PVP、TURP 併用症例の検討

○五十嵐洋、杉山和隆、森本裕彦、天野裕之、太田信隆（焼津市立病院 泌尿器科）

～休憩～

4. テーマセッション

15:30～16:30

「PVP のピットフォール ー数少ない問題例を共有しようー」

司会：伊原博行 先生（新都市病院 院長）

I. 狭窄

①120W LBO レーザーを用いた経尿道的前立腺レーザー蒸散術（PVP）後に発症した膀胱頸部狭窄症に対する臨床的検討

○野村博之、山口秋人（原三信病院 泌尿器科）

②Large BPH に対して PVP 施行後に発症した高度前立腺部尿道狭窄と残存腺腫に対し、内尿道切開術及び再 PVP を施行した一例

○宮内聡秀、柚須恒、神崎正徳（大分泌尿器科病院）

II. 感染症

PVP 術後に症状改善が得られず尿路感染症、敗血症を来した 1 例

○神田英輝、杉村芳樹、矢崎順二、西川晃平、吉尾裕子、長谷川嘉弘、金井優博、有馬公伸（三重大学医学部付属病院 腎泌尿器外科）

III. 結石

PVP 術後に前立腺部尿道に結石形成を認めた 3 例

○岡本雅之、鈴木光太郎、今井聡士、奥野優人、田口功、川端岳（関西労災病院 泌尿器科）

5. 閉会の挨拶

16:30～16:35

山口秋人 先生（原三信病院 副院長 兼 泌尿器科主任部長）

主催:PVP 研究会

後援:エム・シー・メディカル株式会社 日本 AMS 株式会社